

2025年(令和7年)

No.546

# 徳田公民館だより

〒791-0505 西条市丹原町古田甲 725-2  
TEL&FAX (0898) 68-7027  
E-mail : tokuda-k@saijo-city.jp

# 3

徳田地区人口 1 月末現在  
(前月比)

人口	1,219人	(-5人)
男	585人	(-2人)
女	634人	(-3人)
世帯	589世帯	(-3)

## 第39回 徳田地区文化祭

2月9日(日)、徳田小学校体育館・運動場において徳田地区文化祭を開催しました。

前日の朝は雪が積もり、道路も凍る寒さでしたが、地域、各団体のみなさんが準備にご協力くださり、無事当日を迎えることができました。

出展、出演、販売などご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。紙面の都合上、すべての写真を掲載できず申し訳ありません。また、お越しくださったみなさんもうありがとうございました。

当日は多くの方にご来場いただき、大変賑やかな文化祭となりました。



1/16 タタッキー子ども教室  
「ディンプルアート+昔あそび」

今回の教室は、ディンプルアートと昔のあそびです。  
絵の具を乾かす時間を利用して、だるま落としや羽根つきなどで遊びました。



2/1 徳田っ子教室「英語であそぼう！」

2/9 の文化祭での発表に向けて練習をした後、英語のゲームやカルタで遊びました。すごく楽しそう！



お一人暮らしの  
お年寄りの集い

1月22日、社会福祉協議会徳田支部主催の『お一人暮らしのお年寄りの集い』が開催されました。徳田小学校児童との交流もあり、参加されたみなさんは賑やかで楽しい時間を過ごされていました。



人権・同和教育講演会

1月25日、「ナースログ」のみなさんをお招きし、児童虐待をテーマにトーク&コンサートを開催しました。

優しい歌声と絵本の読み聞かせ、心に染み入るお話を聞かせていただきました。みなさん聞き入っていました。



## ベルマーク会

日 時：3月11日（火）13：00～  
場 所：徳田公民館 図書室

## 徳ちゃん笑わい仲間

日 時：3月11日（火）13：30～  
場 所：徳田公民館 図書室

～毎月10日は人権を考える日～

「令和5年度 人権意識を高めるための作品集」から人権作文を掲載します。

### 差別のない社会を願う

丹原高等学校 3年 大川 真奈

私はこれまでに人権問題に関する授業を受けてきた。そのため、人権問題に関する知識が身に付いていると思っていたが、まだまだ身に付いていなかった。

先日、水平社博物館研修に参加した。そこでは水平社宣言の「人の世に熟あれ、人間に光あれ」という言葉を目にした。この言葉は以前から、意味はよくわからないままに覚えていたが、水平社博物館研修に参加して、「社会で人々の力強い願いが叶うように、そして人間が社会で生き生きできるように」という意味であることを知ることができた。

わが国初の人権宣言といわれる水平社宣言が出されたのは、今から100年前の1922年3月だ。宣言の原文は、被差別部落出身の若者たちが考えたものである。長い歴史の中で不当な差別を受けてきた人々の苦しい思いが記されているだけでなく、全ての人々がどのような差別も受けることなく、人間らしく暮らしていける社会の実現を願う気持ちが込められている。

被差別部落に対する差別意識は、基本的人権の尊重を掲げた日本国憲法の施行後も解消されず、劣悪な生活環境も改善されなかった。その後、行政によって住宅や道路などの物理的な生活環境は大きく改善されたが、差別意識はなくなってない。2016年に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行され、そのなかで、国は部落差別の存在を認め、「部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現する」と述べている。

水平社宣言から100年後の今は、宣言が目指した、あらゆる差別を許さず、誰もが一人の人間として尊重される社会になっているだろうか。以前は見過ごされていた、様々なハラスメントが社会で問題となり、人権尊重の意識が高まっていることは確かに感じる。しかしその一方で、インターネットやSNS上での誹謗中傷や人種差別、性の在り方に対する偏見など、新たな人権問題が発生していることも事実だ。こうした現状をみると、部落差別に限らず、ある日突然、差別の被害者になる可能性は誰にでもあると考えられる。社会を変えられるのは私たち一人一人だ。水平社宣言から100年後の今、私たちにできることは何だろうか。

現代は、メディアで様々な人権問題が取り上げられるようになり、個人の多様性をより尊重する社会になりつつある。私たちの身の周りには、解決すべき人権問題が多く存在すると考えておかななくてはならない。今は100年前とは違い、多くの人々が自由に意見を発信できる時代になっている。こういう時代だからこそ、水平社宣言に込められた当時の人々の思いを考え、人として認め合い尊敬し合うことにより、すべての人が平等に人権を尊重され、住みやすい社会を作っていかななくてはならない。

今回、水平社博物館研修に参加し、部落問題について多くのことを学ぶことができた。まだまだ人権問題について知らないことばかりなので、講演会や研修会などに参加し、積極的に学習し、知識を身に付けていきたいと思う。そして、あらゆる差別をなくし、人間が人間らしく、誰もが幸せに暮らしていける社会を作っていくために、私たちにできることを考え、行動していきたい。

# 3月の行事予定

1	土	休館日
2	日	休館日
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	さくらんぼルーム 9:30～ 体協徳田支部総会 19:00～
8	土	休館日
9	日	休館日
10	月	
11	火	ベルマーク会 13:00～ 徳ちゃん笑わい仲間 13:30～
12	水	食生活改善推進協議会徳田支部 9:20～
13	木	田滝地域ぐるみ運動会実行委員会 19:00～
14	金	さくらんぼルーム 9:30～
15	土	休館日
16	日	休館日
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	休館日・春分の日 
21	金	徳田地域ぐるみ大運動会実行委員会 19:00～
22	土	休館日
23	日	休館日
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	休館日
30	日	休館日
31	月	

～徳田小学校よりお知らせ～

## 「徳田小学校サポーター」募集！

教育活動にご協力いただける「サポーター」を募集いたします。できるときにできる範囲で構いませんので、ぜひご協力いただけたらと思います。

ご協力いただける方は、3/14（金）までに登録連絡票を徳田小学校へご提出ください。

※登録連絡票は徳田公民館にもあります。

【お問合せ】徳田小学校 TEL68-7163

公民館だよりカラー版は  
西条市ホームページでご覧になれます。



高齢者の相談窓口西条市地域包括支援センター丹原

からのお知らせ

「家族介護教室 in ふらっと茶屋」のご案内

○在宅介護について学ぼう！

◇日 時：3月24日（月）午前10時から

◇場 所：丹原公民館 1階ホール

◇内 容：専門職が在宅介護についてアドバイス  
「バラのアレンジ」もお楽しみに

◇定 員：20名（先着順）

◇参加費：無料

※3月の「ふらっと茶屋」は  
家族介護教室を開催します。

●申込み・お問合せ●

西条市地域包括支援センター丹原

☎0898-35-3427

## 丹原東中学校より 古紙回収のお知らせ

◎日 時：3月24日（月）  
9:00～11:00頃  
学校へ直接ご持参ください。

◎収集場所：丹原東中学校 正門付近

◎回収品：新聞(広告入りも可)・雑誌類  
その他不要な紙・段ボール

※3/10（月）から事前回収も行います。  
生徒玄関前に置いてください。

（入口は正門、出口は西門です）

※各地区を巡回しての回収は行いません。

※雨天の場合も生徒玄関で回収します。

\*ご協力よろしく申し上げます\*

## 古典講座受講生募集

○日時：令和7年4月～令和8年3月  
毎月おおむね第1土曜日

13:30～15:30（初回は4月5日）

○場 所：西条市佐伯記念館・郷土資料館  
西条市丹原町池田 1711-1

○内 容：「百人一首」

○講 師：武田 眞 氏

○定 員：60人（先着）

○受講料：年3000円程度

その他：テキスト料（実費）

○受付期間：2月7日（金）～

3月9日（日）

○申込先 西条市佐伯記念館・郷土資料館

○問合せ 090-4336-3070（黒川）

後援：西条市教育委員会